



消防操法大会

優勝!

第一分団



第20回稲沢市消防操法大会で稲沢市消防団第一分団(稲沢市民センター地区)が優勝! 各分団の皆さんも年度当初から仕事の終わったあと家族との時間も犠牲にして消防本部の協力を得ながら訓練に励んでいました。稲沢市の安全安心をお守り頂く皆さんに心から感謝です。県大会は7月20日日進市で開催です。

令和6年6月定例県議会開会

6月定例愛知県議会が14日に開会しました。知事からは提案理由の説明の中で、米国訪問(インディアナ州、ケンタッキー州、カリフォルニア州)やeスポーツを活用した地域振興、AXIA EXPO 2024、あいちデジタルヘルスプロジェクト(健康長寿都市あいちの実現)、2027年度を目途に代替滑走路整備を目指す中部国際空港の第2滑走路の整備、リニア中央新幹線の建設促進、アジア・アジアパラ競技大会の推進、ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸(2025年9月25～28日、観光大臣会合等10万人規模)、安全・安心なまちづくりの推進、交通安全対策の推進などに触れられました。

提案された議案は4,382万余円の一般会計の増額補正のほか、県税条例の一部改正では法人事業税について外形標準課税の適用対象法人の見直し、県立学校条例の一部改正では来年4月1日から津島北高校と海翔高校を統合し津島北翔高校を設置するもの、幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部改正では満3歳以上の子どもに対する職員の配置の改正などです。

●一般会計補正予算

【愛知県基幹的広域防災拠点の整備推進】18,491千円

大規模災害時に全国からの応援人員や物資等を円滑に受け入れ被災現場や地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給する拠点整備が2度入札不調(不落)となったため事業を第1期(消防学校)と第2期(防災公園)に分けて推進、第1期は中核施設である消防学校(敷地面積約6.1ha)の整備運営を行うためにアドバイザリー契約を締結し事業者の選定手続きを進めます。

事業方式はBTO方式・サービス購入型、2025年2月入札公告、7月入札・提案書受付、9月決定、12月契約、設計・建設約3年で完成は2028年度の予定です。

【発酵食文化の魅力発信】23,820千円

愛知発酵文化振興協議会(本年5月設立)により調査・事業計画策定やシンポジウムの開催、蔵元と連携したモニターツアーなどの事業を通じて発酵文化の振興及び国内外へ魅力を発信し外国人観光客の誘致を図ります。



●夏の交通安全県民運動

知事の説明の中で7月11日から始まる夏の交通安全県民運動についても触れられました。

- ① こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保と交通ルールの遵守
- ② 運転者の安全運転意識の向上及び飲酒運転の根絶
- ③ 自転車・特定小型原付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

■アジア・アジアパラ競技大会推進議連合同会議

愛知県議会と名古屋市会のアジア・アジアパラ競技大会推進議員連盟の合同会議が開催されました。

組織委員会会長の知事から全国への経済波及効果は1兆9千億円(2022年試算)に上り、東京2020大会や大阪・関西万博の政府支援に触れ、本大会の国の主要施策への明確な位置付けや機運醸成などを盛り込んだ要請書に対し満場一致で決議、文科大臣へ要請活動を行うこととしました。



中川義典
千代田市
大会スコット

STEP 21

県政
2024R06



REPORT

あいち民主県議団

すずき純

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 10-82
Tel 24-6600 Fax 23-0791 suzukijun@step21.net

2406



■愛知県・市町村人口問題対策検討会議(続報)

県の人口は2019年の約755万4千人をピークに4年連続で減少、平成の合併前の旧88市町村別の人口で2005年と2020年を比べて10%以上減少している20地区(11市町村)と県を中心に、参加希望の29自治体(当初より9増)で協議体を新設しました。

稲沢市はオブザーバー参加

愛西市の2地区は旧立田村(8,116⇒6,920)と八開村(4,832⇒4,314)です



オブザーバーの29市町村:

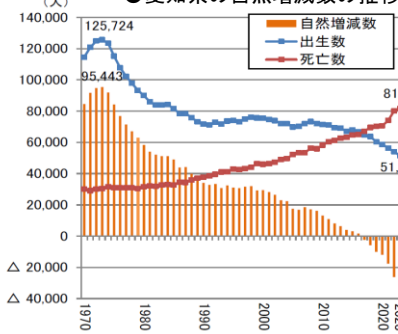
半田市、津島市、刈谷市、安城市、犬山市、常滑市、稲沢市、東海市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、豊明市、長久手市、大治町、飛鳥村、阿久比町、東浦町、武豊町、幸田町・瀬戸市、蒲郡市、小牧市、大府市、清須市、弥富市、みよし市、あま市、蟹江町



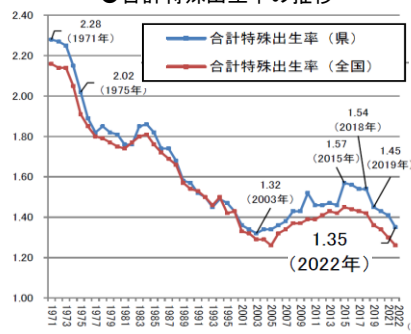
■愛知県の人口動向について

人口は2019年の約755万4千人をピークに4年連続減少、自然増減数は2017年に減少に転じ2023年の減少数は3万人超

●愛知県の自然増減数の推移



●合計特殊出生率の推移



(2023の合計特殊出生率は1.29、1を割り東京都は0.99、全国1.20と大きくダウン)

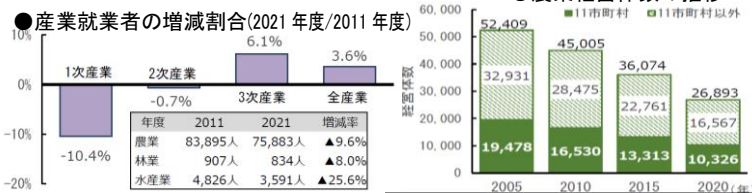
■当面の検討課題と現状について

関係市町村のヒアリングを受けて当面の検討課題を3点抽出

①農林水産業の振興・担い手の確保・育成に関する施策の共有と連携

農林水産業の経営体数は減少、水路保全など集落の総戸数が9戸以下になると著しく低下※農起業支援ステーションや農業塾、半農半X※1、農福連携などの支援

※1:別の仕事(やりたい事X)をしながらか農業(自足分だけ)をするライフスタイル ●農業経営体数の推移

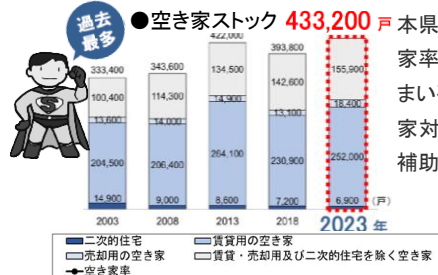


②地域交通の確保:人口減少下における公共交通の在り方及び持続可能な方策

高い自家用車への依存度など将来の地域像を見据えた公共交通の在り方や持続可能なネットワーク、移動手段を検討※市町村間を結ぶ幹線バス路線などの支援

③空き家の活用:移住者・定住者等の住まいの確保に向けた空き家の利活用

●空き家ストック 433,200戸 本県の空き家数は約43万戸となり過去最多、空き家率は上昇傾向にあり11.8%、移住希望者の住まい確保に向けた空き家の利活用を検討※空き家対策担当者連絡会議、民間空き家住宅改修費補助事業などの支援



アジア・アジアパラ競技大会への国の支援へ総会で地方議員から国会議員に要望するようにとの事ですが開催を盛り上げるよう市民の皆さんに意義などご理解を頂く事が重要と…スポーツではありませんが藤井聡太八冠の観王戦は20日決戦! 未来へつづくまちづくりへ一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん

●大村秀章政経セミナー

愛知県知事大村秀章氏の政経セミナーが開催され木全、岡野両稲沢市議と参加しました。「愛知が起こす成長革命V」と銘打ってSTATION Aiや愛知国際アリーナ(IGアリーナ)、アジア・アジアパラ競技大会、市町村と取組む人口減少対策など力強く発信されました。



●安協安管合同総会

稲沢交通安全協会と稲沢安全運転管理協議会の合同総会が行われ交通安全活動にご尽力頂いた皆様に表彰状が授与されました。また、急逝された安管児島会長の後任に木村勇氏が就任されました。



●尾張水防組合水防・防災訓練

愛知県尾張水害予防組合の水防・防災訓練が木曽川犬山緑地で実施され、稲沢の各分団から総勢60名が参加し積土のう工に取組みました。また15年勤続組合議員として元稲沢市消防団長の石黒幸吉様が表彰されたほか勤続消防団員の皆さんも表彰されました。



●木津用水地域国営事業新濃尾地区促進協議会

副理事長を務める宮田用水土地改良区と濃尾用水協議会などご縁の深い木津用水土地改良区(穂積英一理事長)の会議に瀬戸理事長の代理で出席しました。

